国土交通省東北地方整備局
Tohoku Regional Bureau
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

記　者　発　表

阿武隈川改修100年 SINCE 1919

平成３０年１０月１５日
福島河川国道事務所

福島県内初、危機管理型水位計を設置！
～きめ細やかな水位情報の提供で住民の避難行動を促進します～

○福島河川国道事務所では、流域の住民の皆さまにより身近な地点の水位情報を提供し、適切な避難につなげてもらうため、**阿武隈川・荒川に計21箇所の危機管理型水位計（※1）を設置**することとしました。
○**福島県内初となる危機管理型水位計の設置を完了**し、本日10月15日（月）より、設置が完了した2箇所の水位情報を「川の水位情報」サイト（※2）で公開します。
○今後、順次設置を進め、**本年12月を目処に全21箇所の設置を完了**します。

※1：洪水時の観測に特化した水位計（概要は別紙1参照）
※2：スマートフォンやパソコンで身近な水位情報を確認可能なサイト　https://k.river.go.jp

1．危機管理型水位計の設置によるメリット：
従来は、各市町村に1箇所程度の水位観測所からのデータ配信だったものが、
洪水時にはこれまでの3倍程度の地点で水位情報を配信（現在：12箇所、今後：33箇所）
することで、**住民の皆さまの住まいに、より身近な地点の水位情報の提供が可能に**
※この他、福島県が管理する区間に関しても、県による危機管理型水位計の設置を予定

2．設置箇所：
福島市南町地先（阿武隈川1箇所、荒川1箇所）に設置完了
今後設置するその他19箇所は別紙2参照

3．公開方法：
「川の水位情報」サイトにて洪水時のリアルタイムでの情報発信
別紙3の通り、このサイトで既設水位計の水位情報もあわせて分かりやすく発信



設置状況（阿武隈川（福島市南町地先））


「川の水位情報」スマートフォン表示イメージ

≪発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ≫

＜ 問い合わせ先 ＞
■国土交通省　東北地方整備局　福島河川国道事務所
TEL　024-546-4331（代表）
調　査　第　一　課　長　　古賀（こが）　博久（ひろひさ）（内線 351）

危機管理型水位計の概要

別紙1

国土交通省

【 目 的 】

洪水時の水位観測に特化した低コストな水位計を開発することで、これまで水位計の無かった河川や地先レベルでのきめ細やかな水位把握が必要な河川への水位計の普及を促進し、水位観測網の充実を図る。

【 特 徴 】

○ 長期間メンテナンスフリー（ 無給電で5年以上稼働 ）
○ 省スペース（小型化）（ 橋梁等へ容易に設置が可能 ）
○ 初期コストの低減
（ 洪水時のみの水位観測により、機器の小型化や
電池及び通信機器等の技術開発によるコスト低減）
（ 水位計本体費用は、100万円/台以下 ）
○ 維持管理コストの低減
（ 洪水時のみに特化した水位観測によりデータ量を
低減し、IoT技術とあわせ通信コストを縮減 ）

開発された水位計の例



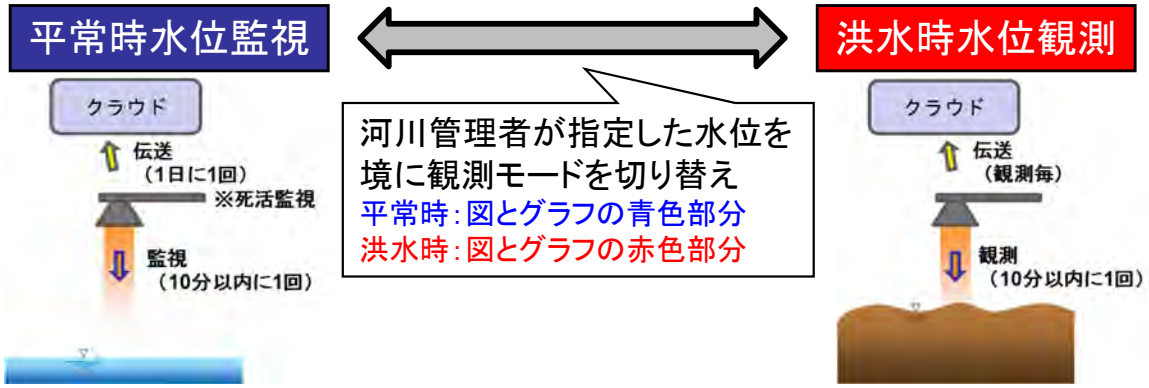
堤防に設置するタイプ
（ケーブル（計測器）を河川に入れて計測）

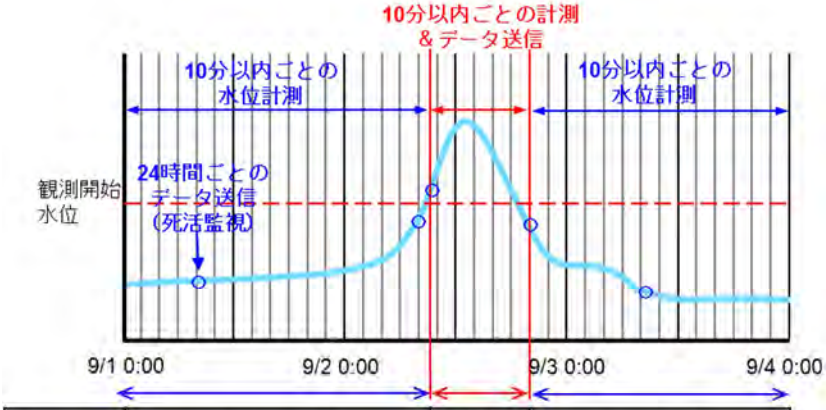


橋梁に設置するタイプ
（電波や超音波で河川に触れずに計測）

【 水位観測方法 】

一定の水位を超過した時に観測モードを切り替え、
10分以内毎に水位データを送信。水位データはクラウドで閲覧可能。





水位監視	10分以内に1回	10分以内に1回	10分以内に1回
データ送信	なし	10分以内に1回	なし
死活監視	1日に1回 ※該当時刻データのみ		1日に1回 ※該当時刻データのみ

水位計設置箇所　阿武隈川上流（１／２）

別紙2





想定し得る最大規模の降雨による洪水が発生した際の想定浸水深

	0.5m未満の区域
	0.5～3.0m未満の区域
	3.0～5.0m未満の区域
	5.0～10.0m未満の区域
	10.0～20.0m未満の区域

● 危機管理型水位計：計21箇所

△ 既設水位観測所

設置番号	地先名
1	伊達市梁川町やながわ工業団地地先
2	桑折町伊達崎地先
3	福島市鎌田地先
4	福島市南町地先（阿武隈川）
5	福島市南町地先（荒川）

設置完了

※設置箇所は現地条件等により、設置する地先が変わる場合もあります

水位計設置箇所　阿武隈川上流（２／２）

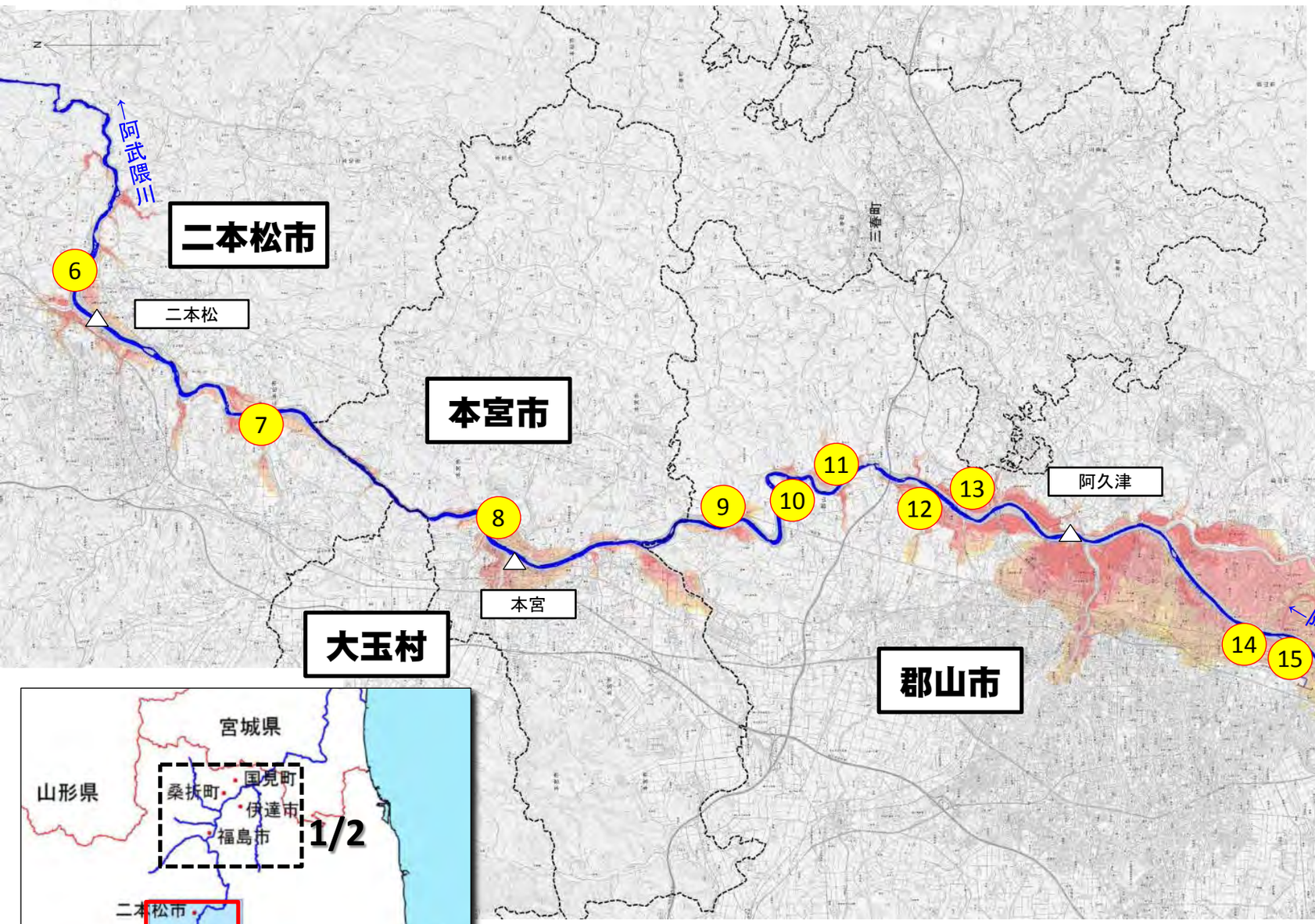
別紙2

危機管理型水位計：計21箇所

既設水位観測所

想定し得る最大規模の降雨による洪水が発生した際の想定浸水深

	0.5m未満の区域
	0.5～3.0m未満の区域
	3.0～5.0m未満の区域
	5.0～10.0m未満の区域
	10.0～20.0m未満の区域





設置番号	地先名	設置番号	地先名	設置番号	地先名	設置番号	地先名
6	二本松市矢ノ戸地先	10	郡山市西田町鬼生田地先	14	郡山市安積町日出山地先	18	須賀川市浜尾地先
7	二本松市北トロミ地先	11	郡山市西田町黒田地先	15	郡山市安積町日出山地先	19	須賀川市市野関地先
8	本宮市高木地先	12	郡山市富久山町堂坂地先	16	須賀川市森宿地先	20	須賀川市前田川地先
9	郡山市西田町鬼生田地先	13	郡山市富久山町北小泉地先	17	須賀川市中江持地先	21	玉川村竜崎地先

※設置箇所は現地条件等により、設置する地先が変わる場合もあります

別紙3

「川の水位情報」と「川の防災情報」の統合表示の本運用を開始

「川の水位情報」に「川の防災情報」に表示されている通常水位計の水位データと河川カメラの画像を統合表示しました。

➡ アクセスはこちらから https://k.river.go.jp/（パソコン・スマートフォン共通）



■ ３つの追加機能

①危機管理型水位計に加え、通常水位計や河川カメラが同一画面に表示されます。

（イメージ）



②リアルタイムの河川水位に対応して表示の色が変化し、危険度がわかります。



③河川カメラのアイコンを選択することで河川の状況が簡単にみられます。

（イメージ）

